

フィルムアンテナの取り付けかた

取り付ける前に

アンテナは、運転者の視界を妨げない位置に、はがれないようしっかり取り付けてください。

付属のフィルムアンテナは、車内取り付け型の簡易アンテナです。

電波の受信状態が悪く、テレビの映りやFM多重の受信がよくない場合は、別売のダイバーシティアンテナ (CL-T70D/CL-T80D/CL-T90D) を使用してください。

車種によって、取り付けられない場合があります。熱線反射ガラスや断熱ガラス、電波不透過ガラスなど電波を通さないガラスを使用した車種の場合、受信感度が極端に低下します。お買い上げの販売店に相談してください。

付属の補助シールで仮止めして、取り付ける位置を確認してください。

フィルムアンテナは、一度取り付けした後、はがすと粘着力が弱くなるため、貼りなおしができません。

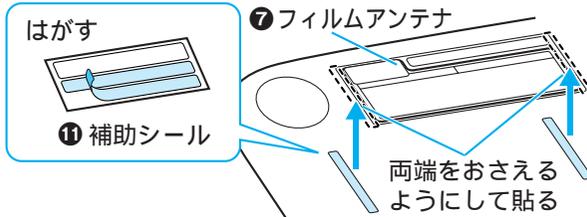
・設置面(ガラス面)のごみ、油、汚れなどをきれいに拭き取ってください。

・ダッシュボードや車内に水がかからないように、シートやタオルなどで保護してください。

フロントウインドウに取り付ける場合(推奨)

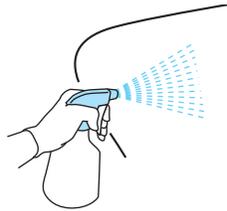
1 アンテナを貼り付ける

- ① 補助シールでフィルムアンテナをガラス面に仮止めし、貼る位置を決める。



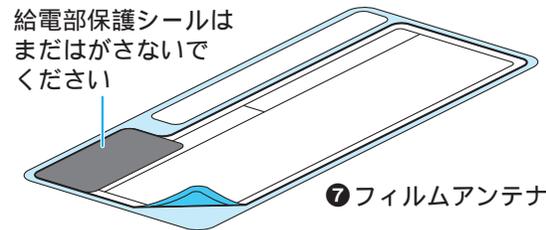
位置を決めたら、アンテナはいったんはずしておきます。

- ② フィルムアンテナを貼り付けるガラス面に、霧吹きなどで均一に水を吹き付ける。



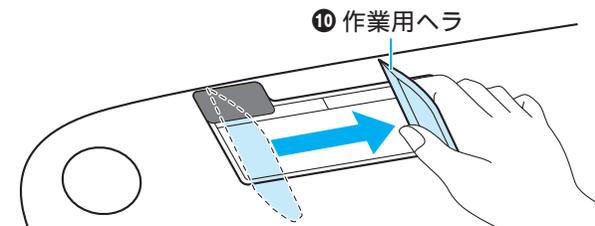
- ③ フィルムアンテナを台紙からはがし、ガラス面に貼り付ける。

折り曲げたり、引っ張ったりしないでください。断線の原因になります。のり面は、汚さないでください。



- ④ 作業用ヘラでフィルムアンテナの気泡を取り除き、フィルムアンテナ周辺の水分を拭き取る。

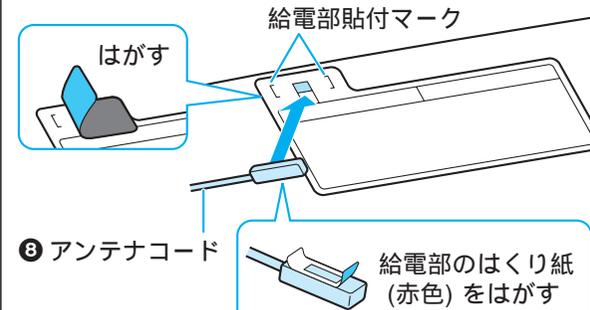
強くこすりつけないでください。フィルムアンテナに傷が付いたり、断線の原因になります。



- ⑤ 2~3時間そのまま放置し、十分に乾燥させる。

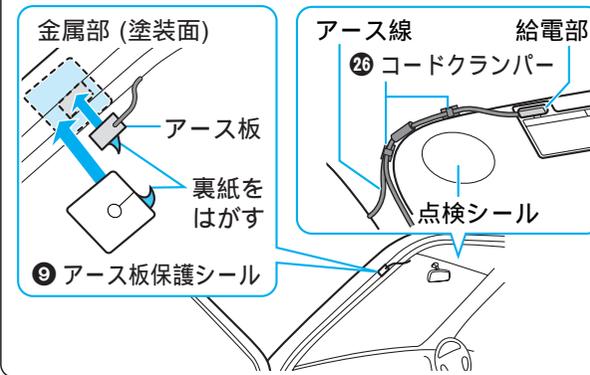
2 アンテナコードを取り付ける

- ① フィルムアンテナの給電部保護シールをはがし、アンテナコードの給電部をフィルムアンテナの給電部貼付マークに合わせて貼り付ける。



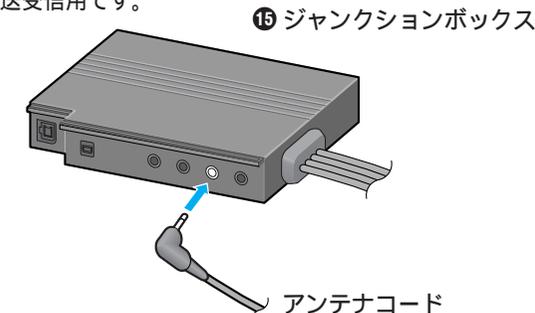
- ② アース板を前席ドア内側などの金属部(塗装面)に貼り付けて、コードを引き回す。

金属部の塗装をヤスリなどではがす必要はありません。貼付面のごみ、油、汚れなどをきれいに拭き取ってください。



3 アンテナコードをジャンクションボックスに接続する

必ず、右から2番目(灰色)のVICS端子に接続してください。右から2番目のVICS端子が、FM多重放送およびテレビ放送受信用です。



リアウインドウに取り付ける場合

ハッチバックタイプの車は、リアウインドウに取り付けることもできます。

ただし、ウインドウの角度によっては、電波を受信しにくい場合があります。また、ハッチバックタイプ以外の車はアース板を配線しにくいいため、十分な性能が得られません。

お願い

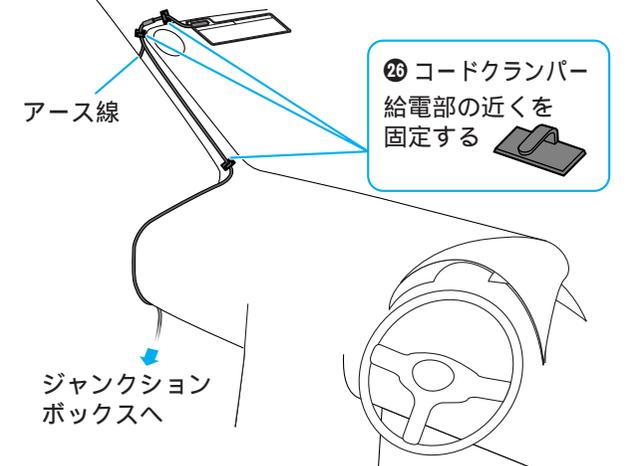
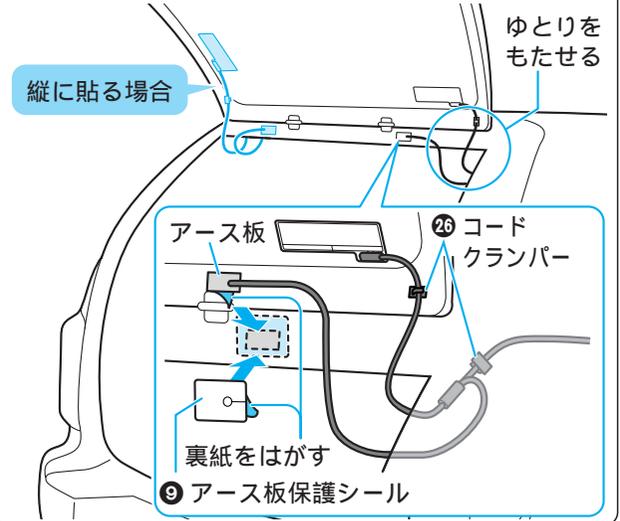
リアウインドウにアンテナが内蔵されている場合は、電波が干渉するため取り付けられません。お買い上げの販売店に相談してください。

熱線と重ねないでください。ノイズが発生する原因になります。また、熱線の端子部には絶対に重ねないでください。ショートや発熱の原因になる場合があります。



配線について

ドアの開閉時にコードに無理な力が加わらないよう適度なゆとりを持たせてください。



取付許容範囲(部)について

国土交通省の定める保安基準に適合させるため、アンテナの給電部は、取付許容範囲内に取り付けください。

保安基準とは、道路運送車両の保安基準第29条第4項第7号に対する、平成11年12月27日付の運輸省(当時)告示第820号をいいます。

